

# 2050明るく豊かな ゼロカーボン社会の姿



日時 2022年 **12月1日(木)**  
13:30~15:30 (受付12:30より)

実施形式 **実開催およびオンライン配信**

※今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、  
オンライン開催のみとし、会場開催を中止する場合があります。

会場 **伊藤謝恩ホール** 東京都文京区本郷7-3-1  
東京大学伊藤国際学術研究センターB2階

定員 **会場:200名 オンライン:1,000名**

参加費 **無料 (事前登録制)**

お申込み▼

<http://www.jst.go.jp/lcs/sympo20221201>

最新情報のご確認、参加のお申込みにつきましては、上記URLをご覧ください。



お問合せ **シンポジウム事務局 (株式会社成光社)**  
TEL : 03-6661-0205 FAX : 03-6661-7517  
E-mail : r4-lcs@seiko-sha.co.jp



## 伊藤謝恩ホール

東京都文京区本郷 7-3-1  
東京大学伊藤国際学術研究センター B2 階

- 本郷三丁目駅 (地下鉄丸の内線) 徒歩 8分
- 本郷三丁目駅 (地下鉄大江戸線) 徒歩 6分
- 湯島駅または根津駅 (地下鉄千代田線) 徒歩 15分

## ご来場者の皆様へ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、  
ご協力・ご理解をお願いいたします。



## 2050明るく豊かなゼロカーボン社会の姿

概要  
Outline

低炭素社会戦略センター（LCS）は、「明るく豊かなゼロカーボン社会の構築」に向けて、脱炭素技術の技術的・コスト的展望に関する定量的な解析、社会への導入のシナリオの検討とともに、ゼロカーボン社会の実現を加速する新技術創出に資する研究開発から、成果の普及、社会への実装までを見据えた戦略や社会システム設計のための取組を行っています。

一方、政府から2050年ゼロカーボン社会を目指す目標が一昨年示されましたが、具体的なゼロカーボン社会の姿は未だ明確に示されていません。ゼロカーボン社会がもはや国民一人一人の喫緊の課題となっており、向かうべき姿、道筋を示す当センターの社会シナリオ研究は、近年益々クローズアップされています。本シンポジウムでは、2050年の明るく豊かなゼロカーボン社会の姿とそのシナリオを技術面と、政治・社会制度の側面から考察するべく、今回は政治・社会に明るい専門家をお招きして議論を行います。

また、これからの日本に必要なものについても議論したいと考えています。科学技術振興機構は「持続可能な開発目標（SDGs）」への科学技術イノベーションの貢献（STI for SDGs）という視点から積極的に活動しています。本イベントもその一環として、SDGs達成への貢献につながることも期待しています。

プログラム  
Program

13:30-13:35	開会挨拶	小宮山 宏（LCSセンター長）
13:35-13:40	主催者挨拶	橋本 和仁（JST理事長）
13:40-14:00	LCS講演	山田 興一（LCS研究顧問） 「2050豊かなゼロカーボン社会」
14:00-14:20	基調講演	藤原 帰一（東京大学 名誉教授・客員教授、千葉大学 学長特別補佐・特任教授） 「グローバル・リスクのなかの国際連携と未来」
14:30-15:25	パネルディスカッション・質疑応答	
	【モデレータ】森 俊介（LCS研究統括） 【コメンテータ】小宮山 宏（LCSセンター長） 【パネリスト】藤原 帰一（東京大学 名誉教授・客員教授、千葉大学 学長特別補佐・特任教授） 山田 興一（LCS研究顧問） 谷口 昇（LCS副センター長）	
15:25-15:30	閉会挨拶	谷口 昇（LCS副センター長）

※プログラムは都合により一部変更となる場合があります。

お申し込み方法  
Application form

参加希望の方は、ホームページにてお申込みください。

当日ご来場の方には、後日バーコード付参加証のメールを送信いたしますので、印刷して当日ご持参ください。

お申込み▼

<http://www.jst.go.jp/lcs/sympo20221201>

最新情報のご確認、参加のお申込みにつきましては、  
上記 URL をご覧ください。

お問合せ  
Contact Us

シンポジウム事務局（株式会社成光社）

TEL：03-6661-0205 FAX：03-6661-7517

E-mail：r4-lcs@seiko-sha.co.jp